

令和 7 年度 事業報告

I 活動の概要

1 活動の考え方

令和 7 年度は、林土連定時総会（令和 7 年 2 月 18 日）で報告された次の事項を重点取組として展開した。

- (1) 林野公共工事の実施より国民の安全・安心の確保等に貢献
- (2) 林野公共事業予算の拡充・確保
- (3) 相次ぐ大規模災害被災地の早期復旧・復興に貢献
- (4) デジタル技術を活用した生産性の向上と業務の効率化の促進
- (5) 利用期を迎えたスギ材等の利用促進に向けた林道整備に貢献
- (6) 「適正な利潤の確保」への取り組みと「働き方改革」等の推進
- (7) 労働災害の未然防止、特に重大災害発生ゼロへの取り組み
- (8) コンプライアンス活動への積極的かつ強力な取り組み
- (9) 調査研究及び資料の収集
- (10) 会員相互の連携と交流

2 協会の活動

当協会は平成 25 年 3 月 1 日に社団法人から一般社団法人に移行登記を行い、「林業土木事業に関し、技術の向上、経営基盤の強化等に関する事業を行い、もって国土の保全及び地球環境の保全並びに林業土木事業の発展に寄与する」ことを目的に活動を行ってきた。

令和 7 年度は、令和 7 年 4 月 23 日開催の定時総会で報告された事業計画に基づき、林業土木技術者研修会や林業技術現地研修会、林業技術担当者連絡協議会を実施するとともに、林土連技術現地研修会や林土連コンプライアンスや労働災害防止研修会に出席し技術の習得等に努めた。また、社会貢献活動についても、防災ボランティアや森林ボランティア活動も積極的に展開するなど、目的達成に努めた。

II 事項別の概要

1 林業土木技術者の養成及び研修、労働安全活動

施工技術の研鑽・向上と労働災害の未然防止等を目的に実施した。

(1) 技術・安全委員会の開催

5 月 21 日、秋田林業土木協会会議室において技術・安全委員会を開催し、施工技術の向上対策、また労働災害の防止対策等の「令和 7 年度技術・安全対策実施方針」を決定した。

(2) 林業土木技術者研修会 I

6 月 4 日、秋田市（秋田キャッスルホテル）で開催した。会員企業から 32 名が出席した。

研修会では、秋田労働局産業安全専門官から「建設業における労働災害防止

について」、東北森林管理局森林整備部企画官から「国有林における請負事業者等に関する労働災害防止対策」、都道府県森林土木コンサルタンツ連絡協議会技術顧問から「近年の森林土木事業を取り巻く情勢等について」と題して講演をいただいた。

(3) 林業土木技術者研修会Ⅱ

2月25日、秋田市（秋田キャッスルホテル）で開催した。会員企業から42名が受講した。

研修会では、東北森林管理局の森林整備部企画官から「令和7年度災害発生状況について」、計画保全部専門官から「令和7年度山地災害発生状況と迅速な対応について」、森林整備部専門官から「選ばれる森林土木について」、治山課設計指導官から「東北森林管理局における治山事業について」と題して講演をいただいた。

(4) 林業土木技術現地研修会（技術現地研修、安全パトロール、安全協議会、室内研修会）

10月27～28日、庄内森林管理署管内において林業土木技術現地研修会等を実施した。

初日は菅野代林道災害復旧工事現場において技術現地研修と鶴岡市内（東京第一ホテル鶴岡）において室内研修（東北森林管理局治山課・森林整備課設計指導官より「事業実行上のお知らせ」）を実施した。

2日目は湯殿山地すべり防止工事現場において安全パトロールと鶴岡市内（東京第一ホテル鶴岡）において安全協議会及び室内研修（東北森林管理局計画保全部企画官より「請負事業等における労働災害発生状況（概要）」）を実施した。

(5) 林土連技術現地研修会への参加

10月22～23日、長野県軽井沢町において開催され全国から約160名、当協会からは8名が参加した。

初日の室内研修では中部森林管理局治山課長から「中部森林管理局における治山・林道事業の主な取組」と題して説明をいただいた。2日目の現地研修では浅間山火山噴火緊急減災対策工事現場（国交省）の視察後、浅間山国有林の濁川3地域防災対策総合治山事業地において現地研修が行われた。

(6) 技術担当者連絡協議会

12月15日、秋田市内（秋田キャッスルホテル）において、会員企業から技術者等30名が出席して実施した。

はじめに、東北森林管理局計画保全部治山課長から「東北森林管理局における治山事業の取組について」と題して講演が行われ、その後、森林整備課課長補佐より「緑の守り手認定事業者制度について」説明を受け、さらに総務企画部対策官から「発注者綱紀保持の取組について」講演をいただき、最後に、東北森林管理局治山課及び森林整備課の担当から、会員企業から提出された「改善要望事項等」について回答があった後、意見交換を行った。

(7) 林土連技術担当者連絡協議会への出席

11月17日、DAYS 赤坂見附（東京都）において林土連主催の技術担当者連絡協議会が開催され、全国から36名が出席した。林野庁からは計画課施工企画調整室長ほか5名の出席いただき、各協会から提出された改善要望事項等について意見交換を行った。なお、当協会からは2名（志田委員長、事務局長）が出席し、意見・要望の説明を行った。

(8) 林土連「労働災害防止研修会」

11月18日、DAYS 赤坂見附（東京都）において開催され、東京管区気象台気象防災部観測予報課赤木万哲氏から講演があった。当協会からは技術安全委員長ほか2名が受講した。

(9) 令和7年度労働災害防止合同パトロール

8月7日、労働災害防止を目的に置賜森林管理署管内の林道工事（木の根沢林道改良工事）現場において、労働災害防止合同パトロールが開催され、置賜森林管理署から次長ほか3名、米沢労働基準監督署から安全衛生課長、林災防山形県支部3名、請負事業体2名、当協会事務局長が参加し、現場において災害防止対策等について意見交換を行った。

2 コンプライアンス活動・社会貢献活動

(1) コンプライアンス委員会

4月10日、秋田林業土木協会会議室において、コンプライアンス委員会を開催し、会員企業のコンプライアンス意識の向上や社会貢献活動を推進するための事業計画を決定した。

(2) コンプライアンス講習会

12月15日、技術担当者連絡協議会において、東北森林管理局総務企画部企画官から「発注者綱紀保持の取組について」と題して講演をいただいた。会員企業からは30名が受講した。

(3) 林土連コンプライアンス講習会

11月18日、DAYS 赤坂見附（東京都）において開催され、「建設業のコンプライアンスについて」と題して林土連堂本専務理事から講演があった。当協会からはコンプライアンス委員長ほか2名が受講した。

(4) 森林ボランティア活動

① 駒ヶ岳登山道整備

5月29日、秋田森林管理署長からの協力依頼を受け、会員企業2社から6名が参加して秋田駒ヶ岳登山道の雪庇の除去やコースロープ張り等を行った。

② 蔵王林道除草

7月17日、山形森林管理署管内蔵王林道において、山形県内会員企業1

2社から31名が参加し、林道除草とカーブミラーの清掃を行った。

③ 西目海岸清掃

7月25日、由利森林管理署管内西目海岸において、秋田県内会員企業9名21名が参加し、海岸沿いの市道や歩道約4kmに渡り紙くずや空き缶、ペットボトルなどの回収作業を行った。

(5) 国有林防災ボランティア活動

8月20日からの降雨により、秋田県の県北・県央を中心に200ミリを超える大雨となり、溪流からの土砂流出や山腹崩壊、治山・林道施設への被害が発生した。

当協会では、関係する森林管理署長からの防災ボランティア派遣要請により、会員企業4社から延べ14名が出動して国有林野及び治山・林道施設等の被害調査を行った。

3 調査研究及び資料の収集

10月3日、「林業・木製構造物の経年変化に関する調査研究」に基づき、今年度は平成22年度施工の大開浜Ⅲ治山工事丸太防風柵工「秋田県能代市落合字大開浜国有林153林班」の経年変化を調査した。

4 「選ばれる森林土木」林野庁キャラバン

6月2日、東北森林管理局大会議室において、林野庁主催による「森林土木工事における適切な発注事務に関する説明会」が開催された。林野庁からは計画課施工企画調整室課長補佐ほか6名が出席して、「選ばれる森林土木」の様々な取り組みについて説明があり、その後、林野庁との意見交換が行われた。なお、当協会から9名が出席した。

5 表彰の推薦・決定

(1) 治山・林道工事コンクール表彰

令和7年4月23日の「令和7年度秋田林業土木協会定時総会報告会」において、令和6年度東北森林管理局治山・林道工事コンクール入賞工事の現場代理人等に那須会長から記念品が贈呈された。

(2) 令和7年度林土連会長表彰

永年にわたり連合協会発展等に貢献し、発展に功績のあった者に贈られる林土連会長表彰に株式会社金丸建設の伊藤靖幸氏を推薦し、林土連理事会で決定され、令和8年2月17日に開催の「令和8年度林土連定時総会」において受賞された。

6 普及啓発及び広報

「秋田林業土木協会会報」は2回、また、号外は1回発行した。

林土連や東北森林管理局からの技術情報や労働災害防止に関する情報の提供に努めた。

7 会 議

(1) 令和7年度定時総会

4月23日、秋田市中通「秋田キャッスルホテル」において、次の議案が全会一致で可決されました。

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算について

(参考) 令和7年度事業計画及び予算

第2号議案 その他

(2) 理事会

次のとおり5回開催し、定時総会に付議する事項の決定や議決した事項の執行等の会務運営を行いました。

(第1回) 4月10日、協会会議室において、令和7年度定時総会及び関連行事、また、令和7年度行事予定等について審議・決定された。

(第2回) 4月23日、秋田市中通「秋田キャッスルホテル」において、令和7年定時総会等について審議・決定された。

(第3回) 9月26日、協会会議室において、令和7年度上半期事業報告・監査報告、技術・安全委員会実施計画等について審議・決定された。

(第4回) 12月15日、秋田市中通「秋田キャッスルホテル」において、技術担当者連絡協議会に諮る「積算等の改善要望事項等」について審議・決定された。

(第5回) 令和8年3月4日、協会会議室において、令和8年度定時総会関連議案等について審議・決定された。

(3) 三役会議

理事会に先立って開催し、業務執行並びに理事会の審議事項について協議された。

(4) 監事会

次のとおり2回、協会会議室において会計書類及び関係資料の監査が実施された。

(第1回) 4月10日、令和6年度分（令和6年3月1日から令和7年2月28日まで）について監査が行われた。

(第2回) 9月26日、令和7年度上半期分（令和7年3月1日から8月31日）について監査が行われた。

(5) コンプライアンス委員会

4月10日、協会会議室において、令和7年度活動計画と社会貢献活動等について審議・決定された。

(6) 技術・安全委員会

5月21日、協会会議室において、令和7年度事業計画、労働安全対策、林業土木技術者研修会等について審議・決定された。

(参考)

令和7年度 主な行事等

令和7年

3月 5日	治山・林道工事コンクール表彰式（秋田キャッスルホテル）
4月10日	第1回監事会（協会会議室）
4月10日	第1回理事会（協会会議室）
4月10日	コンプライアンス委員会（協会会議室）
4月23日	第2回理事会（秋田キャッスルホテル）
4月23日	令和7年度秋田林業土木協会定時総会（秋田キャッスルホテル）
5月21日	技術・安全委員会（協会会議室）
5月29日	秋田駒ヶ岳登山道の整備作業（秋田森林管理署管内）
6月 2日	「選ばれる森林土木」林野庁キャラバン（東北森林管理局）
6月 4日	林業土木技術者研修会Ⅰ（秋田キャッスルホテル）
6月 5日	緊急応急工事受注者表彰状授与式（東北森林管理局）
7月17日	蔵王林道除草等ボランティア活動（山形森林管理署管内）
7月25日	西目海岸清掃ボランティア活動（由利森林管理署管内）
8月 4日	山形県内治山事業連絡調整会議（山形森林管理署）
8月26日	労働災害防止合同パトロール（置賜森林管理署）
9月 9日	林土連「第2回理事会」（東京都）
9月10日	林土連「事務局長会議」（東京都）
9月26日	第2回監事会（協会会議室）
9月26日	第3回理事会（協会会議室）
10月 3日	木製構造物調査（秋田県能代市）
10月 7日	秋田県内治山事業連絡調整会議（秋田森林管理署管内）
10月22～23日	林土連技術現地研修会（長野県軽井沢町）
10月27～28日	林業土木技術現地研修会（庄内森林管理署管内）
11月17日	林土連「技術担当者連絡協議会」（東京都）
11月18日	林土連「コンプライアンス講習会」（東京都）
11月18日	林土連「労働災害防止研修会」（東京都）
11月18日	森林整備・治山事業促進議員緊急決起大会（東京都）
11月19日	治山林道のつどい（東京都）
11月19日	令和8年度当初予算の要望活動（東京都）
12月 4日	林土連「第3回理事会」（東京都）
12月15日	第4回理事会（秋田キャッスルホテル）
12月15日	コンプライアンス講習会（秋田キャッスルホテル）
12月15日	技術担当者連絡協議会（秋田キャッスルホテル）

令和8年

1月19日	東北森林管理局との意見交換会（秋田キャッスルホテル）
1月19日	東北森林管理局との賀詞交換会（秋田キャッスルホテル）
1月22日	林土連「令和8年度第1回理事会」（東京都）
2月17日	令和8年度林土連定時総会（東京都）
2月25日	林業土木技術者研修会Ⅱ（秋田キャッスルホテル）
3月 4日	第5回理事会（協会会議室）